

# Avaya Definity G3 を使用したサマータイムの変更に関する問題

## 目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[症状](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## [はじめに](#)

このドキュメントでは、Avaya Definity G3 での夏時間の変更に関連する問題、症状、および解決方法について説明します。この目的は、時間変更後にコールルーティングを効率的に実行することです。

Definity (MAPD) カードのマルチアプリケーションプラットフォームが時間の変更をきちんと処理しない場合、Peripheral Gateway (PG) および Peripheral Interface Manager (PIM) はオフラインになります。これが原因で、Cisco Intelligent Contact Management (ICM) は Avaya Definity G3 が付いているサイトにコールをルーティングしません。

## [前提条件](#)

### [要件](#)

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ICM
- Avaya Definity G3 設定

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM バージョン 4.6.2 以降
- Avaya Definity G3

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。ネットワークが実稼働中である場合は、コマンドを使用する前に、コマンドによる潜在的な影響について理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

これらは Avaya Definity G3 の夏時間変更後考えられる問題です:

- Definity G3 PG PIM はオフラインになります
- 呼ルーティングは Avaya Definity G3 があるサイトに正しくはたきません
- Avaya Definity G3 があるサイトはコールを受け取りません
- AlarmTracker は周辺装置がオフラインであることを示します

## 症状

問題に直面する PG の PIM process ウィンドウを最大化して下さい。これらの項目に注意して下さい:

1. PIM process ウィンドウ タスクバーは"a" 状態で PIM を示します。
2. **ASAIリンクのエラー メッセージ アクティブーション タイムアウト**は PIM process ウィンドウに現われます。

## 解決策

この問題は MAPD カードが時間の変更をきちんと処理しない場合発生します。この問題は Avaya Definity G3 の MAPD カードをリセットする場合固定である場合もあります。最も頻繁にこれはサイトの Avaya サポートによって 3 つの方法の 1 つで達成することができます。

- ソフトウェアによる再始動。
- カードの背部の Reset ボタンを押して下さい。
- カードをリセットして下さい。

PIM がそれでも非アクティブである場合、Call Management System ( CMS ことを ) 供給がアクティブかどうか見るために PIM ログを点検して下さい。アクティブでない場合は、CMS レポートを再起動して下さい。

問題が残っている場合、Cisco テクニカル サポートとの[ケースをオープンして下さい](#)。

## 関連情報

- [方法 Cisco ICM PIM がオフラインであるかどうか判別する \[Cisco ICM 企業版\]](#)
- [トレース機能を強化する場合](#)
- [CMS/MAPD のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)